

さめがわ

[広報]
PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA

August
2024
第844号

8

さめがわ
August
2024



村議会議長・副議長杯争奪ゲートボール大会

令和6年8月1日発行(毎月1日発行)
第844号(昭和27年9月創刊)

発行/福島県鮫川村 編集/鮫川村役場村づくり推進室
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新館 39 番地 5

ぼく・わたしの夢

〔第89回〕

鮫川小学校6年生の児童に将来の夢を教えてくださいました。



歯医者イラストレーター

木之内 美羽さん

私がなりたい夢は、歯医者
とイラストレーターです。
歯医者になりたい理由は、お母
さんが歯医者の手伝いをして
いるからです。イラストレータ
ーになりたい理由は、イラストを
描くのが好きだからです。私は
保育園のころからイラストを描
くのが大好きです。そのために、
歯医者の勉強やイラストの勉強
をして夢を叶えたいです。



県大会へ行く

須藤 叶悠さん

ぼくは、これから先にある
バレーの試合で県大会を
目指しています。ぼくは県大会に
行くために週3回の練習を真剣
に取り組んできたので、その成果
をはっきりと県大会に行けるよう
にしたいです。そのために特にレ
シーブの練習をがんばろうと思
います。これからも練習に真剣に
取り組みががんばりたいです。



先生になるために

須藤 南さん

私の夢は学校の先生です。
きっかけは、4・5年生
の時の担任の先生が、教え方
が上手で授業が分かりやすく
笑顔もすてきな先生で、私もそ
ういう先生になりたいと思った
からです。学校の先生になるた
めに、苦手な算数を得意にし
たり、得意な国語をもっと得意
にしたいです。自主的に復習し、
授業をしっかり聞いてこれから
もがんばりたいです。

今月号の表紙 / 議長・副議長杯



▲ 爽やかな青と白のユニフォーム

時に熱く議論を交わ
し、全力でゲートボ
ールをプレーする選手
の皆さん。今年も暑くて
熱い夏が始まってい
ます。チームごとのコー
ディネートも楽しみの
ひとつです。

SNSでも情報配信中

村公式アカウントはコチラ



Facebook



Instagram



Line

編集後記

■2日間中学生が職場体験に来てくれ
ました。表紙の写真は、中学生がたく
さん撮影してくれた中の1枚です。ナ
イスショットありがとうございます。
■この時期無限に採れる夏野菜。夏野
菜を使った管理栄養士おすすめのレシ
ピを掲載しています。早速私も作っ
てみようと思います。(藤田)

途中経過

村のありたい姿を描いた 8つの将来像

村では、令和6年度から向こう4年間を見据えた新しい総合戦略「（仮称）鮫川村デジタル田園都市構想総合戦略」を策定しています。

総合戦略について

村では、第二期鮫川村まち・ひと・しごと創生総合戦略において、基本理念を「つながりで支え輝く村づくり」と定め、4つの基本目標による施策を進めてきました。

令和4年12月に、国において新たに「デジタル田園都市国家構想総合戦略」が策定されたことを受け、本村でもこれに対応するための第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を改訂し、「（仮称）鮫川村デジタル田園都市構想総合戦略」（以下、「総合戦略」という）を策定する作業を進めています。これまで役場内におけ

る策定委員会による協議や、専門家を交えた住民ワークショップ、有識者会議により素案の検討を重ねてきました。その中で示されたのが8つの目指すべき将来像（次ページ）や目標などになります。

バックキャスト思考で 将来像を描く

人口減少や少子高齢化は今後もより一層加速していくことが見込まれています。

今回の総合戦略では、こうした人

口減少などから生じるさまざまな課題を受け入れたうえで「こういう村でありたい」という価値観を重視しながら将来像を描いています。このような考え方を「バックキャスト思考」と言います。バックキャスト思考を取り入れ考えた8つの将来像は、制約を受け入れ、問題を克服する未来を描いています。

村で生きる価値

総合戦略に掲げる8つの将来像は、先代から受け継がれてきた「里



1月に開催された住民ワークショップ

総合戦略の体系図

- 目指すべき将来像（地域ビジョン） -

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 給食ミールキットで村おこし | 5 笑顔で集う来い来い憩いの場 |
| 2 里山の景観を維持する美化の村 | 6 どじょうを追いかけて遊ぶ村 |
| 3 学び舎カフェ | 7 祭りで未来につなぐ村 |
| 4 ようこそさがわ村へ | 8 お互い様の「結」の村 |

- 目 標 -

- I 地域ブランド「まめな暮らし」で稼げる村づくり
- II 「つながり」を活かす村づくり
- III 「こどもがまんなか」を実現する村づくり
- IV 「人が集まる」美しい村づくり

- 基本の方針 -

4つの目標に対しそれぞれ基本の方針を定めます

- 具体的な施策と重要業績評価指数（KPI） -

8つの将来像と4つの目標を達成するために27の重点事業が展開されています。

※詳細は村ホームページをご覧ください。

制約を受け入れ将来を描く

バックキャスト思考とは

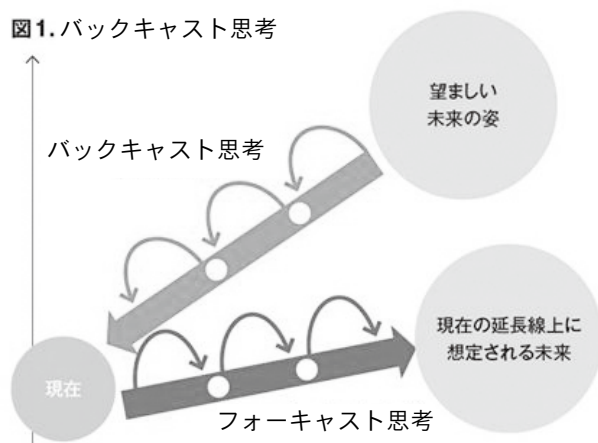
これまで政策を考える際は、将来を現在の延長線として描くフォーキャスト思考でした。

今後、将来を考えていくには、人口減少や少子高齢化など様々な制約が想定され、長期的に考えるべき問題が多くあります。現在からの延長で対応策を議論するのではなく、将来の制約を受け入れ、問題を克服する将来を描き、現在から取り組むべき課題を整理する、バックキャスト思考の考えが有効であると考え、取り入れています。

バックキャスト思考の考え方

- 未来のありたい姿を描く
- ↓
- 現在とのギャップ・問題を挙げる
- ↓
- 問題解決のためにできるアイデアを考える
- ↓
- 具体的な行動指針を決定する

図1. バックキャスト思考



【出典：事業構想 web サイト（一部加工）】

山の景観」を維持し、後世に繋ぐためにさまざまな分野にまたがり考えられたものです。この中には第4次鮫川村振興計画で掲げられていた「つながりで 支え輝く 村づくり」を継承する事業が多く含まれています。

これからの村づくりでは、「住んでみたい・住み続けたい」と思える鮫川村を目指します。そのために、共感できる「村で生きる価値」を改めて見出すことができる事業を展開する必要があります。住民自らが、心ゆたかな暮らしを育める村づくりを実現していくことが重要です。

素案の一部（将来像）を抜粋して紹介します

給食ミールキットで村おこし

鮫川村の学校給食は、食材の県内産自給率 75%（県内 1 位）、村内産自給率 60%であり、こどもたちに安心安全な食を提供しています。

村では、この学校給食や地元産農産物の美味しさを誰もが気軽に味わえるよう、食材とレシピをセットにした学校給食料理キット（以下、ミールキット）の販売を始めました。このミールキット製作には、こどもたちも携わっており、商売に関わることでさまざまな「生きる力」を養います。また、学校でこどもたちは給食を通して食や農業の重要性を学んでいます。そして、農業によって村の美しい里山景観が守られることを理解しています。

ミールキットはオンラインショップでも販売しており、おいしい給食を手軽に味わうことが出来るため大変好評です。ミールキットの売上が伸び、学校給食ブランドが定着したことで、村の農産物の売上も伸びています。農家は安定した所得を得られるようになり、農業の経営が安定したことで生産意欲が向上しています。さらには新規就農者も見受けられるようになりました。

村では、「給食」を中心とした村づくりを加速させるため、直売所、小中一貫校、学校給食センターを併設（隣接）した施設の建設を検討しています。鮫川村には、美味しい給食で村民やこどもたちの笑顔があふれています。



総合戦略策定までの道のり

いまココ！

素案に対し村民のみなさんの意見を反映させます

令和 6 年
9 月～

村議会において
総合戦略（案）を提案

令和 6 年
7 月～

●有識者会議を開催し、意見を募る

総合戦略の素案に対し各分野の代表者がそれぞれの立場から「こんな鮫川村にしたい」という意見を述べ、総合戦略に反映させていきます。

●パブリックコメントの募集

村民の皆さんからの意見を公募します。

令和 5 年
6 月～

- ・策定委員会の開催（職員）
- ・住民アンケートの実施
- ・住民ワークショップの開催

皆さんの意見をきかせてください！

パブリックコメントを実施します

総合戦略策定にあたり、村民の皆さんからの意見を公募します。素案に対する意見を広く公募することで、村民の皆さんの参画を得ながら、鮫川村の将来像を決めていきます。世代問わず広くご意見を募集しますので、皆さんのご意見お待ちしております。

募 集 期 間

8/2（金）
～
16（金）

STEP 1 資料の確認

閲覧資料…①第 3 期人口ビジョン
②（仮称）鮫川村デジタル田園都市構想
総合戦略素案

閲覧場所…村ホームページまたは役場村づくり推進室

STEP 2 意見書の提出

- ・直接持参
- ・メールで提出
- ・郵送（消印有効）

詳しくは村ホームページをご覧ください。

【問合せ】 村づくり推進室村づくり推進係

☎ 5 7 - 6 3 3 2 / ✉ suishin@vill.samegawa.fukushima.jp



村ホームページ

第 1 回有識者会議が開催されました

7 月 25 日（木）に役場正庁で第 1 回有識者会議が開催され、委員 12 名が出席しました。令和 5 年度の「第 2 期まち・ひと・ひごと創生総合戦略」の評価検証を行った後、新たな総合戦略の素案について意見交換を行いました。会議の結果を踏まえ、再度重点事業の見直し・修正を各課で行ったのちにパブリックコメントを実施します。

▶委員からの意見①

鮫川村の人口ビジョン、シミュレーションの示す通り、人口減少は確実です。これから増えると思われる限界集落、高齢者の一人暮らし等における行政サービスのあり方もこれからの課題として取り組むべきだと考えます。

▶委員からの意見②

5 年後、高齢者の 5 人に 1 人が認知症になると言われています。認知症になっても、地域の人による見守り強化など少しの支援で自宅で暮らし続けることも可能です。そうした認知症の人に対する支援も追加して欲しいです。



▲有識者会議の様子

落ち着いた店内に映える2枚の写真

落ち着いた雰囲気店内には2枚の写真が展示されています。店主の坂本さんは、村の写真を展示することで「来店した人に鮫川村の魅力を発信することができます」とお話ししてくれました。また、写真を展示することで、店のPRにもつながるこ

とを期待しているそうです。坂本さんにお店のおすすめを聞いたところ「こく味噌担々麺」と教えてもらいました。写真を見に結びに来た際は、ぜひラーメンも食べてみてください。

(文：木村梨乃)



INTERVIEW
お食事処・温泉旅館「結び」
店主
さかもと ひろみ
坂本 弘美さん

1. 設置された館山公園の写真
2. インタビューの様子



高野 詩織さん 木村 梨乃さん

広報さめがわを作ろう！

中学生職場体験特別企画

7月9日(火)・10日(水)に鮫川中学校2年生が村内外で職場体験を実施しました。役場には2名の生徒が来庁し、村内事業所で開催している「さめがわ日常写真展」の取材をしました。

村の何気ない日常

鮫川村では、令和3年度から「インスタさめがわ応援隊」の活動を始めました。「村の何気ない日常をキリトリ」をテーマに、撮影した写真をSNSに投稿しています。令和6年2月には、SNSに投稿された写真を、福島市のコラッセふくしまにて「さめがわの日常写真展」として展示しました。そこから「さめがわの日常写真展」の企画が始まりました。

り、SNSを通して全世界に発信している写真一枚一枚は、この小さな村にたくさんの素敵な場所があることを教えてくれます。
(文：木村梨乃)

村を探検しよう

「さめがわの日常写真展」の作品は現在、村内24か所の商店・飲食店・事業所に展示されています。展示場所は、道路から見える場所や店の中など様々です。

私たちの村ってこんなに素敵！ さめがわの日常写真展

現在村内24か所で実施している写真展を紹介します。

写真で温かみが増した店内

店長の須藤さんは、お店に来る人に村の素敵な写真を見てもらいたいと思いこの企画に参加したそうです。木工職人の手を写した写真について聞くと「モノクロで品があり、1枚あるだけでお店の雰囲気がとてもおしゃれに変わります」と笑顔で話

てくれました。大型店舗にはない心温まるおもてなしや笑顔がすまいるの魅力です。お客さんが来てくれるのがなにより楽しいと話す須藤店長と写真に会いにぜひ足を運んでみてください。

(文：高野詩織)



INTERVIEW
みんな
村民の店すまいる
店長
すとう まき
須藤 真紀さん

1. インタビューの様子
2. 設置された凍み餅の写真



感想 / 職場体験を通して



木村 梨乃さん
(岡田)

2日間役場で職場体験をして、インタビューのとき気を付けることやカメラの撮り方などについて深く学びました。私の夢とは少し違った仕事でしたが、これからも夢に向かって進んでいきたいと思いました。



高野 詩織さん
(発地岡)

今回の職場体験で、鮫川村は優しく温かみのある村だと感じました。インタビューをしたときも丁寧に答えてくださり、安心して活動することが出来ました。鮫川村のことを知ることで、とても楽しかったです。

村に住んでいるけど行ったことがないお店、最近行っていないお店がある人は、ぜひ、写真を探検に行ってみてください。また、小中学生の皆さんも、友達と一緒に展示されているお店を巡り、改めて村の良さを知る探検をしてみてください。

村民みんなで、村の良さを再認識し、地域を活性化させましょう。
(文：高野詩織)

次のページでは、実際に写真を展示している事業所を紹介します。



みんな
村民の店すまいるに飾られている写真

投票日は9月1日(日) 福島県議会議員補欠選挙

9月1日(日)に福島県議会議員補欠選挙が行われます。

期日前投票は8月24日(土)から31日(土)までの8日間、役場村民ホールで行われます。投票日に近づくにつれて込み合う傾向となつていきますので、混雑を避けるためにも早めの投票への協力をお願いします。

投票できる人

▼年齢要件：平成18年9月2日までに生まれた人
▼住所要件：令和6年5月22日までに転入して選挙人名簿に登録されている人

投票日の場所・日時

▼場所：村内7か所（投票区ごとに投票できる場所が異なります）
▼日時：令和6年9月1日(日) 午前7時から午後6時まで

入場券の発送

投票入場券は8月9日(金)の発送を予定しています。

期日前投票の場所・日時等

▼場所：鮫川村役場1階 村民ホール
▼日時：令和6年8月24日(土)～令和6年8月31日(土)
いずれの日も午前8時30分から午後8時まで
▼混雑する時期：投票日直前の金曜日と土曜日(今回の場合は、8月30日(金)・31日(土))
▼入場券裏面の宣誓書：入場券の裏面にある宣誓書にあらかじめ記入して持参いただくと、投票がスムーズにできますので、ご協力をお願いします。

間村選挙管理委員会

☎49-3111

令和6年4月1日から相続登記が義務化になりました 相続セミナー&相続登記相談会

相続登記とは、亡くなった人から相続により、土地・家屋などの不動産を引き継いだ場合、その不動産を法務局で登記することです。令和6年4月から相続登記の申請が義務化となりました。義務化に伴い、定められた期間内に手続きを行わないと、過料が科せられる可能性があります。

相続登記の申請に必要な手続きや新しい制度を学べるセミナーを開催しますので、まずはお気軽にご参加ください。

開催日

令和6年8月29日(木)

時間

13時30分～17時

会場

公民館 大集会室

参加費

無料

間総務課税務係

☎49-3111

講演会

『相続登記・はじめの一步』

時間 13時30分～15時

講師

福島県法務局白河支局
表示登記専門官

尾崎 章子 氏

※講演会はどなたでも予約なしで参加できます。

司法書士相続登記相談会

主催

福島県司法書士会

時間

15時～17時

※個別相談会は事前予約制です。先着8名に限りまので、お早めにご予約ください。相談時間は1人30分までとなります。

HPVワクチンとがん検診を受けましょう

子宮頸がんは子宮の入口にできるがんのこと、子宮頸がんの95%以上がヒトパピローマウイルス(HPV)の感染によるものです。

30歳代から40歳代の女性に多いがんですが、近年20歳代の女性の発症も増加しています。毎年、全国で約11万人の女性が子宮頸がんになり、約3,000人の女性が亡くなっています。

HPVは女性の多くが一生に一度は感染すると言われています。ワクチンを接種することでHPVの感染を防ぐことができます。

また、子宮がん検診を受診することで、がんの早期発見・治療に繋がり、命を落とすリスクが減ります。がんを早期に発見できれば、子宮を取らずに治療でき、がんになつても妊娠が可能な場合があります。

「HPVワクチンの対象者」

①定期予防接種
小学6年生～高校1年生相当の女性

②キャッチアップ接種

平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれでワクチン未接種の女性

※キャッチアップ接種の対象者がワクチンを無料で受けることができるのは、令和7年3月末までです。ワクチンは3回接種する必要があるため、令和6年9月頃までに1回目の接種を受けましょう。対象者以外が接種する場合、約5～9万円かかります。

「子宮頸がん検診の対象者」

20歳～78歳以上の女性で前年度の未受診者
※子宮頸がんはHPV感染以外にも原因があります。定期的に受診しましょう。
※集団検診は11月5日(火)・22日(金)に実施します。

間住民福祉課健康係

☎49-3112

感謝を込めて長寿を祝う 敬老会を開催します

長年にわたって社会に貢献された皆さんに対して感謝を伝え、長寿のお祝いを行うため、鮫川村敬老会を開催します。

日時

令和6年9月14日(土) 10時～

会場

鮫川村農業者トレーニングセンター

内容

式典・アトラクションを予定しています。

対象者

令和6年9月15日時点で75歳以上の人

※対象者には8月中旬に招待状を行政組長さん経由で配送します。8月末日までに届いていない人や紛失した人はお問合せください。

その他

バスでの送迎を行います。詳しくは招待状をご覧ください。

間住民福祉課福祉係

☎49-3112

鮫川花火大会

日 8月15日(木)
時 19時00分～開始
19時20分～打ち上げ

場所 ●打ち上げ場所…
国道349号バイパス・
新宿トンネル付近／観
覧場所…田中ニット(株)
鮫川工場駐車場

JA東西しらかわ管内の代表として ―肉用牛共進会―

JAグループ和牛繁殖飼育者協議会および全国農業協同組合連合会福島県本部では、毎年JAグループ福島肉用牛共進会を開催しています。共進会は、県内の和牛改良の促進や和牛繁殖経営の維持拡大、飼育管理技術の向上を目的として実施しています。



▲宗田村長と激励金を受け取った3名

共進会では、第1区から第5区、特別区の6つの部門に分かれ、肉の付き方や体型の美しさなどを判断し、部門ごとに最も優れた牛を決めています。

本村からは、JA東西しらかわ管内の代表として畜産農家3軒（写真右から生田目さん、高野さん、関根さん）から4頭の牛が出品されました。7月8日（月）に役場で激励金交付式が行われ、宗田村長は「村の畜産振興に尽力いただき感謝している。手塩にかけた牛が素晴らしい成績を納めることを期待しています」と激励しました。

出品者	出品牛	出品区
高野 富一さん（発地岡）	めぐみ	第4区
生田目利雄さん（赤子名）	くにあき	//
関根 徳次さん（戸倉）	わかば（親）	第5区
//	とくら148	//

おめでとうございます！

関根徳次さん 第5区 / 優等賞首席・東北農政局長賞をW受賞

7月12日（金）に本宮市の県家畜市場で行われたJAグループ福島肉用牛共進会で、第5区（高等登録有資格牛）に出場した関根徳次さんの「わかば（親）・とくら148（子）」が見事に優等賞首席に輝きました。また、優等賞に加え東北農政局長賞も獲得しました。第4区に出場した高野さん、生田目さんは共に1等賞でした。



▲受賞を喜ぶ関根さんらと親牛のわかば
▶子牛のとくら148

「牛飼いをやっている共進会への参加はとても勉強になるよ」と話してくれた徳次さん。4年前にはグランドチャンピオンにも輝いています。受賞の秘訣を伺ったところ、骨格を見極めることだと教えてくれました。

現在飼育している親牛は27頭。きれいに管理された牛舎で過ごす牛はとても快適そうです。「もともと動物が好きだから」と優しいまなざしで牛達を見つめていました。

地域力創造アドバイザーを招へい

村では、これまで培ってきた「まめで達者な村づくり」を継承し、新たな地域ビジネスを創生するため、総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用し、株式会社MISO SOUP 代表取締役社長 北川智博氏（東京都）と業務委託契約を締結しました。契約期間は令和7年3月31日までです。

令和6年6月24日（月）に役場で行われた締結式では、宗田村長が「村の活性化には、先代から受け継いだ地域資源のブラッシュアップと新たな地域資源の発掘が必要。中山間地域のモデル事業となるよう、人材育成・地域支援をお願いしたい」と述べ、地域力創造アドバイザーの活躍に期待しました。北川氏は毎月1回程度鮫川村を訪問し地域支援を行います。



▲がっちりと握手をかわす宗田村長と北川氏(右)

地域力創造アドバイザー制度とは...

地域独自の魅力や価値の向上に取り組み、地域力を高めようとする市町村が、地域活性化の取り組みに関する知見やノウハウを有する外部専門家を招へいし、指導・助言を受けることができる制度です。

総務省が管理する地域人材ネットに登録された外部専門家を活用することで、1市町村あたり年間560万円を上限に最大3年間、国から費用が特別交付税として措置されます。

- コメント -

（株）MISO SOUP 代表取締役
北川智博（きたがわ・ともひろ）氏

村民自らが未来のビジョンを描くことが重要だと考えています。村民が未来のビジョンを描き、実現するために行動を起こせるサポートをしていきます。地元の人・役場と連携しながら、コンパクトな地域だからこそ出来ることを増やしていきたいです。

鮫川村の地域資源を活用した産業や観光をはじめとする「むらづくり」「しごとづくり」に関する事業の調査・検討・提案により、地域ビジネスの創出を目指すため以下の業務に取り組みます。

- ① 地域資源の調査・分析
- ② 地域人材資源の発掘
- ③ 村外企業等との連携可能性調査
- ④ 地域活性化に向けた施策の提言
- ⑤ その他業務に付随するもの

地域起こし協力隊・阿部昌子さん任期終了



令和3年8月から地域おこし協力隊として着任した阿部昌子さんが、3年間の任期を終了しました。

阿部さんは、3年間を通して村内農家の六次化商品の開発支援やオンライン販売のサポート、SNSで情報発信等をミッションに活動しました。3年間お疲れ様でした。



力強く活躍を誓った湯坐さん

全国大会出場に激励金

ライフル射撃

7月11日(木)に役場村長室で全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会に出場する日本大学東北高等学校3年の湯坐斗喜也さん(酒垂)に激励金が交付されました。湯坐さんは「全体の40位以内に入り、目標としているJOCジュニアオリンピック出場を決めたい」と力強く活躍を誓いました。全国大会は7月28日から広島県で開催され、エアライフル射撃競技に出場します。

農業委員購読率100%

令和5年全国農業新聞表彰

7月16日(火)に役場村長室で、農業委員会鷺野谷会長が宗田村長に農業委員・農地利用最適化推進委員功労賞の受賞を報告しました。これは、全国農業新聞購読者の新規獲得や維持している農業委員・農地利用最適化推進委員に送られるものです。村では、農業委員・農地利用最適化推進委員15人全員が購読しています。鷺野谷会長は「情報収集を行い、今後も村の農業振興に寄与したい」と話しました。



受賞を報告した鷺野谷会長(右)



活発に意見交換を行う委員

村の教育の未来を考える

鯉川村幼保小中教育連携協議会

7月18日(木)に第4回鯉川村幼保小中教育連携協議会が公民館で開催され、令和10年度の開校を目指す鯉川村の義務教育学校のあり方について活発な意見交換が行われました。次回は8月28日(水)の開催を予定しています。なお、今回から新たに4人の公募委員を含む24人で話し合いを重ねていきます。

村の生産者と食材をPR

さめがわ村を味わう会

関係人口創出を目的とする「さめがわむらぶ」の会員を対象に、村の農産物生産者と食材をPRする「さめがわ村を味わう会」が7月20日(土)に郡山市の日本調理技術専門学校の「THE」で開催されました。同市内のフレンチレストランなか田のオーナーシェフ中田智之氏が村の食材を使用した絶品のフルコースを提供しました。参加者は、生産者との会話も楽しみながら、村の食材を使った料理を堪能しました。



食事を楽しみながら生産者と交流する参加者



宗田村長にメッセージを伝達

安全で安心な地域社会へ

村保護司と更生保護女性会が啓発活動

7月に強化月間となる「社会を明るくする運動」を啓発するため、6月28日に、村保護司の近藤保弘さん、津田彰夫さん、石井哲さん、更生保護女性会の須藤幸子さん、根本良子さんが宗田村長を訪問し、宗田村長に首相と県知事のメッセージを伝達しました。後日、役場前や大通りの交差点近くに啓発用ののぼり旗を設置しました。

昭和47年から続く環境美化活動

村内各所でクリーンアップ作戦

7月7日(日)はクリーンアップ作戦の日でした。クリーンアップ作戦は「河川・海岸愛護月間」である7月の第一日曜日に県内一斉に行っているものです。村では昭和47年からこの活動を実施しています。村内各所で環境美化のため早朝から草刈りやごみ拾いが各集落ごとに行われ見る見るうちに道路脇がきれいになりました。早朝からの作業お疲れ様でした。



手際よく草刈りを行いました



意見を述べる委員

公共交通のあり方を検討

第2回地域公共交通協議会

7月9日(火)に第2回地域公共交通協議会が役場正庁で開催されました。今回の会議では、デマンド交通の運行エリア拡大を含む運行形態の変更や料金改定について話し合いが行われました。参加した委員は活発に議論を交わしていました。

また、地域公共交通協議会ではデマンド交通の愛称を募集しています。ご応募お待ちしております。

中野チームが制す

ゲートボール議長副議長杯

7月10日(水)に、鯉川村ゲートボール協会(薄葉正一会長)は、さざり荘ゲートボール場で村議会議長・副議長杯争奪ゲートボール大会を開催しました。8チーム約50人が参加し朝9時から熱戦を繰り広げました。この日も30度を超す暑さとなりましたが、チームを鼓舞する熱い掛け声がゲートボール場に響いていました。見事に中野チームが優勝しました。

▶優勝＝中野▶準優勝＝西野▶3位＝渡瀬関口、渡瀬福原



頭脳戦を繰り広げた参加者

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鯉川村図書館 ☎ 29-1150

10代から身につけたい「伝える力」
著：池上彰 (PHP 研究所)



インターネットの時代だからこそ「伝える力」が大切だという著者。自分の気持ちを正しく伝えられなかったり、誤解を生むようなことを書いたりすることで、お互いに傷付けあう場合もあるからです。気軽に簡単にコミュニケーションが取れる時代だからこそ意識しなければなりません。子どもだけでなく大人も学べる一冊です。

常識やぶりのアイデアおやつ
著：syun cooking (大和書房)



お菓子作りって少しハードルが高い印象がありませんか。本書では、冷やすだけ、チンするだけ、トースターで作れちゃうなど、簡単においしく作れるレシピが100品紹介されています。おやつ時間が待ち遠しくなったり、お子さんとお菓子づくりがしたくなる一冊です。



第3土曜日は
家族一緒に読書の日
←新着図書はコチラ

夏の記録

福島県中学校体育大会結果

6月の県南中体連総合大会を見事に勝ち抜いた3競技の県大会が7月22日(月)～24日(水)までの3日間に行われました。県大会に出場した生徒の皆さん、お疲れ様でした。

男子バレー

1回戦 0 - 2 VS 福島第三中学校 … 敗戦

女子バレー

1回戦 0 - 2 VS 郡山第五中学校 … 敗戦

卓球女子シングルス 須藤 菜々美さん(名下)

2回戦 3 - 1 VS 荒海中学校 … 勝利

3回戦 1 - 3 VS 西信中学校 … 敗戦



- 熱戦を繰り広げる男女バレー部 -



TSUMURAYA FUKA

つむらや・ふうか ● 2004年10月生まれ
趣味 音楽を聞くこと、読書
大字赤坂西野字茅 19歳

私は、昨年から国際医療看護福祉大学に通い、臨床工学士になるために、人体の解剖や疾患、治療機器等について学んでいます。進級し、治療学や計測工学、1年次の内容を結びつけた座学や学内実習が増え、忙しくも充実した学校生活を過ごしています。

先日、血液透析の実習後に「実技試験を全員合格するために」というクラス内での話し合いが行われました。組み立て時に回路が床と接触していた、組み立ての完成した形が汚い、など標準的な手順が出来ていないことが議題に上がりました。そのため、標準的な手順が出来ていない為に起こった事象をあげ、回路組み

村民【随想】リレー ― ③②

円谷 楓華さん

過程にも意味がある

立てから手順や意味を確認し直しました。その時に先生がおっしゃった言葉が「患者さんが望む臨床工学士とはどのような人か」でした。この言葉を聞き、自分の行動一つ一つを見直し、手を抜くことをせず、機器や患者さんとしつかり向き合うことが大切なのだと実感しました。

知識、技術を身につけることも大切ですが、その手順を一から見直し、意味を考え、患者さんの異変に気づくことが出来るような臨床工学士になります。

次号は、金澤佑典さん(中沢)にバトンタッチ！

俳句

十葉の花見つけたり避難の地

中井 恒峯

陶工の掌にほうたるの灯を点す

渡辺 家造

早朝の山里ひびく草刈り音

山本 恵子

磴 来濡れし紫陽花けふの色

服部 啓一

熱帯夜昭和の夢に癒されて

鈴木 米子

ゴム靴で住にしへの道(寅道)

斎須 信子

短歌

地に低くギンバイ草咲きにけり子らと植えたる思い出の花

関根キヌ子

炊飯の手首で計る水加減母の教えを忘れぬように

須藤 幸子

梅雨入りて静かなる朝窓辺には紫陽花の花雨つゆに映え

赤坂 和子

教習所後期高齢テストの日ハンドルにぎりどまらぬふるえ

藤田智枝子

丘からの眺めは青田輝やきて新らたな命赤児なく声

服部 啓一

投稿句

朝霧でぼんやり写る三郎山

宗田 稔

広報さめがわではみなさんの俳句・川柳・短歌などの作品を募集しています。掲載の相談は村づくり推進室広報担当まで。
村づくり推進室 ☎ 57-6332

鮫川村役場

(代表・総務課) ☎ 0247-49-3111

FAX 0247-49-2651



災害時対応電話

☎ 49-3302 ・ ☎ 49-3303

■開庁時間 平日 8時30分～17時15分

住民票や所得証明書などをお求めで、業務時間内の来庁が難しい人は、事前に電話をいただければ時間外でも対応が可能です。土日祝日の交付はできませんのでご了承ください。

■ふるさと納税・寄付 [6月受理分]
※村社会福祉協議会への寄付は除く

・ふるさと納税 … 75件



ふるさと納税サイト

■今月の納税

・村県民税第2期	【納期限:9月2日】
・国民健康保険税第3期	【納期限:9月2日】
・介護保険料第3期	【納期限:9月2日】
・後期高齢者医療保険料第1期	【納期限:9月2日】

■7月号の訂正とお詫び

戸籍の窓・お誕生欄に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤▶高坂 柚希 → 正▶高坂 柚絆



涼んでいきませんか? 「ふくしま涼み処」

「ふくしま涼み処」とは熱中症予防として暑さを一時的にしのげるよう、冷房設備や椅子が設置された、気軽に涼める場所です。ふくしま涼み処をうまく活用しながら熱中症を予防しましょう。

村内の涼み処

- ・鮫川村役場
- ・鮫川村図書館
- ・村民の店 すまいる

他市町村の涼み処は、県ホームページをご確認ください。



ホームページ



鮫川村国保診療所 お盆期間中の休診日

【休診日 … 8月14日(水)・15日(木)・16日(金)】

お薬が必要な人は、事前に受診してください。急病の場合は最寄りの医療機関をご利用ください。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

☎ 村国保診療所 ☎ 49-2028



個人事業税納期のお知らせ

個人事業税は、個人で事業を行っている人に課税される県の税金です。8月9日付けで送付される納税通知書により納期限までに金融機関から納めてください。なお、口座振替をご利用の人は、納期限までに預金残高の確認をお願いします。

口座振替を利用されていない人には、納税通知書に口座振替依頼書を同封しておりますので、希望される人は依頼書を金融機関に提出してください。今回、口座振替を申し込まれる人は第2期分からの振替となります。

納期限 第1期 … 令和6年 9 月2日(月)

第2期 … 令和6年 1 2月2日(月)

※税額が1万円以下の場合、第1期に一括で納めるようになります。

☎ 福島県県南地方振興局県税部課税課

課税第一チーム

☎ 0248-23-1517



「こどもの人権相談」強化週間

福島地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、8月21日から27日までを全国一斉「こどもの人権相談」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など、こどもの抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は人権擁護委員および法務局職員が応じ、秘密は厳守します。期間中は、平日の夜や土日とも相談に応じます。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。

期 間 令和6年8月21日(水)～8月27日(火)

時 間 8時30分～19時

(8月24日・25日は10時～17時)

相談先 福島地方法務局人権擁護課(相談窓口)

☎ 0120-007-110(フリーダイヤル)



水郡線児童絵画展作品募集

「水郡線全線開通90周年記念」第14回児童絵画展を実施します。

締 切 令和6年9月6日(金)

募集対象 小学生

応募条件

- ・水郡線に関するもので、車両または沿線の駅舎が入っているもの
- ・平面作品
- ・大きさ…八つ切り(270mm×380mm)の図画用紙とし、横長に使用したもの

☎ 水郡線活性化対策協議会
事務局(石川町役場企画商工課内)
☎ 0247-26-9114



水郡線紀行

管理栄養士長井のおすすめレシピ

夏野菜の中華和え



■材料(6人分)

トマト……………	中3個
きゅうり……………	1本
大葉……………	3枚
ツナ缶(ノンオイル) ……	1缶
穀物酢……………	大さじ1
鶏ガラだしの素…	小さじ2/3
ごま油……………	小さじ1
塩……………	ひとつまみ

■作り方

- ①きゅうりを薄切りにし器に入れ、塩をひとつまみかけて2～3分置き水分を抜く。その間に、トマトを食べやすい大きさに切り、大葉を千切りにする。先ほどのきゅうりを絞っておく。
- ②①をボウルに入れ、水を切ったツナ、穀物酢、鶏ガラだしの素、ごま油で和える。

【1人分の栄養価 エネルギー 58kcal / たんぱく質 2.1g / 脂質 1.0g / 炭水化物 3.6g / 食塩相当量 1.0g】

ビタミンAとカリウムが豊富な食材「トマト」

長井の栄養
まめ知識

ビタミンAには、抗酸化作用があり、体内の酸化(さび)を防いでくれます。また、皮膚や血管などの細胞を作ってくれる栄養素です。
カリウムは、体内のナトリウム(塩分)を尿中へ排泄してくれる働きがあり、高血圧の方に最適な栄養素です。
主食、主菜、副菜、栄養バランスよく食べることを心掛け、暑い夏を乗り越えましょう。



暮らしのカレンダー

7/1	木	
2	金	
3	土	
4	日	第1日曜日は環境美化の日 ☎43-1145
5	月	
6	火	☎ 瑞穂生病院
7	水	手まめ館定休日 やまぶきの会
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	山の日 ☎46-3528
12	月	振替休日 ☎33-8018
13	火	
14	水	
15	木	鯨川花火大会
16	金	
17	土	
18	日	3歳児健康診査 ☎23-2250
19	月	3か月児健康診査 / お母さんの口腔健康相談
20	火	心配ごと相談
21	水	手まめ館定休日
22	木	7か月健康診査 / 10か月児健康診査 お母さんの口腔健康相談
23	金	
24	土	
25	日	☎東館診療所 ☎46-2312
26	月	第2学期始業式(幼稚園、小・中学校)
27	火	
28	水	やまぶきの会
29	木	
30	金	
31	土	
9/1	日	☎ 和田医院 ☎33-2012
9/2	月	

戸籍の窓 ※6月届け出分・敬称略

お誕生	住 所	氏 名	性	月 日	保護者
	大戸中	小松	奏友	男 5.27	孝次 美玖

おく やみ	住 所	氏 名	月 日	年 齢
	江竜田	芳賀	キエ	5.31 86歳
	名 下	西 野	信 美	6.12 73歳
	中 内	中川	西一美	6.13 77歳
	中 沢	坂本	マスミ	6.17 101歳
	中 沢	岸 波	トヨ	6.18 89歳

人の 動き	人口	2,873 人	(-10)
	男	1,487 人	(-2)
	女	1,386 人	(-8)
7/1 現在 () は前月比	世帯	1,040 戸	(-2)

診療所送迎車運行日 ※予約は前日まで

曜日	月	火	水	木	金
地区	赤坂中野 赤坂東野・ 石井草	赤坂西野 西山	全村	青生野	富田 渡瀬

NOTE

毎月8日は歯の日です
防災無線で虫歯予防を呼びかけます
8月の担当は 鯨川中学校2年生の4人です。



午後5時になります
夏休みの声は鯨川小学校6年の中川西さん
夏休み期間中の夕方に流れる防災無線の放送は、毎年小学生がアナウンサーを務めています。今年の声を担当したのは6年生の中川西杏未さん(森ノ前)です。



- やまゆり乳児室・保育室
- 筋力づくり教室
- ママカフェ
- あおぞら号昼バス運行日
- 健鯨運動教室

教育委員会便り 第4回

今年の鯨川中学校

令和6年度の鯨川中学校の生徒数は、1年生22名、2年生22名、3年生26名の合計70名です。全員があらゆる面で協力し合いながら、「明るく」「楽しく」「前向きに」日々の学習や運動に取り組んでいます。
5・6月に行われた県南中体連陸上・総合大会では、女子卓球シングルス優勝、男女バレーボールは共に第2位、さらには陸上3年男子100mと共通女子100mハードルでそれぞれ県大会に出場する大活躍で、学校がさらに活気づいています。
県南中体連総合大会直後には東白川郡PTA連合協議会の研修会が本校の体育館でしたが、その会場設営に3年生たちが疲れを見せることもなく大活躍し、大盛況のうちに幕を閉じることができました。誰かのために汗をかくことが当たり前とい

う雰囲気が、鯨中生の本当に素敵なおところだと感じています。
そして夏休み明けからは、本格的に「壇の岡祭」に向けての準備が始まります。お時間がございましたら、ぜひ本校に足を運んでいただき、生徒たちが生き生きと活動する姿や文化の風薫る学校をご覧いただければと思います。
昭和45年に現在の形の鯨川中学校となって以来、半世紀余りの間、村内の皆様からの物心両面にわたる多大なお力添えを受けながら教育活動を展開することができております。これからも地域の宝である村の子どもたちを地域と共に育てていく学校であり続けられるよう職員一同精一杯努めて参りますので、皆様からの変わらぬご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

白熱したスポーツ大会 / 2024.6.21



職場体験 / 2024.6.9~10

